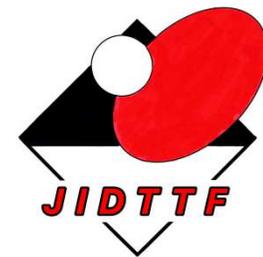
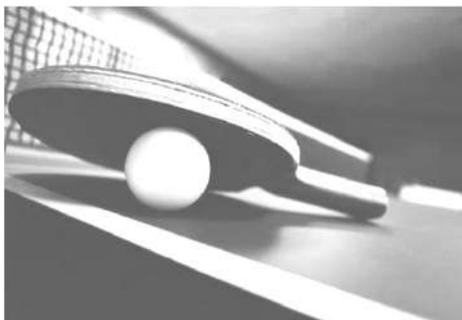


みんな 卓球やろうぜ 君の未来はパラリンピックへ続く

一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟



輝ける場所は
ここにある！



子どもの夢を
通して新しい
発見をしませんか？



パラリンピックへの道のり

パラリンピックとは

パラリンピック（Paralympic Games）は、国際パラリンピック委員会（略称：IPC）が主催する障がい者（肢体・知的・視覚）を対象とした競技大会の中で、世界最高峰の障がい者スポーツ大会です。

現在、夏季大会が22競技、冬季大会が6競技開催されています。

パラリンピックにおける卓球

2004年に一度、知的障がい選手のパラリンピックへの参加が閉ざされましたが、2012年ロンドンパラリンピックより卓球、陸上、競泳の3種目の参加が実現しました。2020年東京パラリンピックでは当連盟所属の選手、5名（男子3名、女子2名）が日本代表として出場しパラリンピック卓球競技では、初の銅メダルを獲得し活躍しました。



（古川佳奈美選手、伊藤楨紀選手、浅野 俊選手、竹守 彪選手、加藤耕也選手）

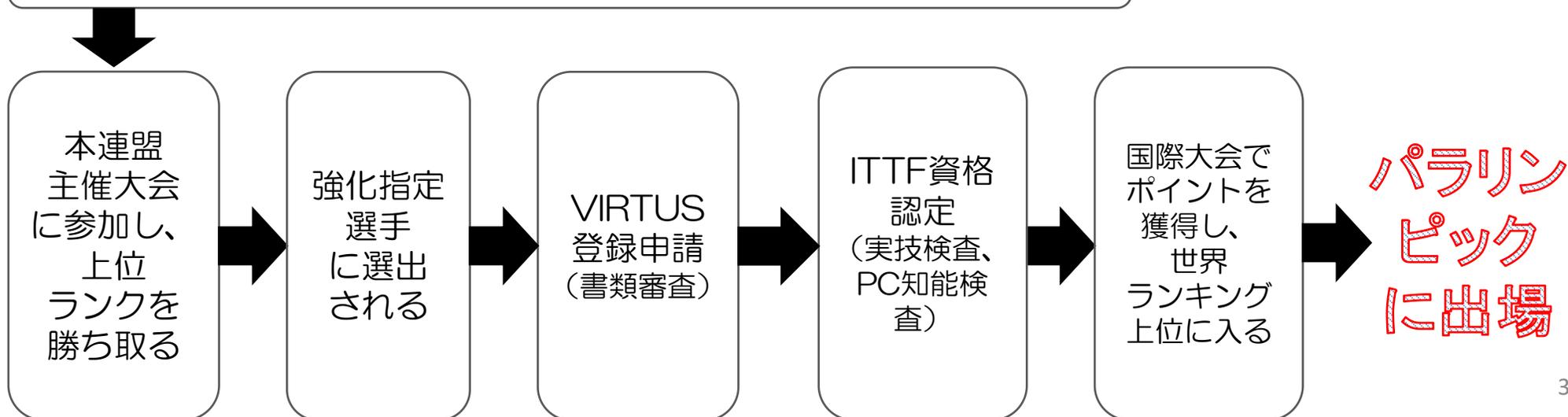
パラリンピックに出るためには

知的障がいの日本人選手が卓球競技でパラリンピックに出場するためには、以下の要件を満たす必要があります。

- パラリンピック開催年の1年前に行われる各大陸大会でのアジア選手権の優勝者
- 世界ランキングの上位者に割り当てる（大会により枠数変動・当該大会開催年の1月1日付ランキングを起用）
- パラリンピック最終予選トーナメントの優勝者
- バイパルパイト（招待枠）

パラリンピック出場までの流れ

【選手登録】 日本卓球協会 + 日本知的障がい者卓球連盟



選手登録をして大会に参加してみよう！

はじめに、選手登録をします。
本連盟と、日本卓球協会の2団体への選手登録を行います。

【日本卓球協会】

各都道府県の卓球協会を通じて、日本卓球協会へ登録をします。
詳細は、日本卓球協会へ（ホームページ <https://jtta.or.jp/>）

【日本知的障がい者卓球連盟】

- ・当連盟指定の登録用紙に記入し、郵送またはFAXで送付します。
（療育手帳のコピーと、日本卓球協会へ登録した証明（コピーなど）が必要になります）
- ・登録料を納入（21歳以下¥1,000、 21歳以上¥2,000）

大会に出場してみよう！

本連盟では、1年間を通して3つの大きな大会を開催しています。

- ・パラIDジャパン・チャンピオンシップ卓球大会
- ・パラIDジャパン・年代別オープン卓球大会
- ・パラID全日本卓球選手権大会

まずは、大会に参加しトップレベルの試合を見て、躍動感を感じて頂けたらと思います。
これら大会に出場し、良い成績を収めることで強化指定選手に選出されます。
パラリンピックへの出場を目指す選手の技術的ハードルの第一歩となります。

パラIDジャパン・チャンピオンシップ卓球大会

連盟主催で開催される、三大大会の一つ。

この大会は年度の中で一番始めに開催されます。連盟の発足と同時に開催された最も歴史のある大会で、参加人数も多く、日本一をかけてトップレベルの選手のプレーが繰り広げられます。

この大会の入賞者は、ナショナルチーム選出へのポイントを獲得することができ、優勝者には無条件でアジア選手権または、アジアパラリンピックの日本代表権を獲得できます。

- 開催時期：5月末～6月半ば頃
- 参加要件：本連盟登録者（レベルは問いません）
- 参加人数：約180名
- 優勝者：アジア選手権または、アジアパラリンピックの出場権獲得メダル授与



パラIDジャパン・年代別オープン卓球大会

年度の半ば頃に開催される二つ目の大会です。
この大会は、年代別に参加枠が分かれており、
比較的年齢の近い選手と試合をすることができます。
当連盟主催の大会へ参加をしたことの無い選手は、
この大会で力試しをしてみるのも良い機会となるで
しょう。

開催時期：9月後半～10月半ば頃
参加要件：本連盟登録者（レベルは問いません）
参加人数：約100名
入賞者：メダル授与



パラID全日本卓球選手権大会

年度の最後に行われるのが、この大会です。

例年、12月頃～1月に開催され、当連盟主催大会の中で一番レベルの高い大会となります。

春に開催された「パラIDジャパン・チャンピオンシップ卓球大会」での成績を元に、組み合わせが決まります。

2022年度よりトーナメント戦で実施されます。

開催時期：12月～1月

参加要件：本連盟登録者（レベルは問いません）

参加人数：約180名

入賞者：成績順位を基に、次年度NT選考
メダル授与



強化指定選手とは？

強化指定選手になるためには、前述で記載した本連盟主催の国内大会（三大大会）に出場し、上位に入賞をすることが第一目標となります。

強化指定選手に選考されると、連盟主催の「強化合宿」や「国際大会派遣選手」に選ばれるチャンスが得られます。

- 強化指定選手：男子13名、女子10名（2022年度）
- 強化合宿：強化指定選手全体合宿 1回
各カテゴリー別強化合宿 複数回
- 国際大会派遣：年間6～8大会派遣（1大会：男女各2～4名）

※選考の詳細はホームページをご覧ください「強化指定選手選考規程」

国際大会派遣について

強化指定選手に選ばれVirtus資格登録のある選手は、順位に基づいて国際大会に出場する権利を得られます。

ITTF主催の国際大会では「出場ポイント」と「ランキングポイント」の2つがあり、双方のポイントを蓄えていきます。世界ランキングの順位に反映されるので、パラリンピックへ出場するには、一定期間、最低でも4大会以上に出場し、好成績を収める必要があります。

VIRTUS資格申請登録について

国際大会に出場するためには、知的障がい^{バータス}を有しているという証明が必要となります。

国際大会に出場するためには、**VIRTUS**（世界知的障がい者スポーツ連盟）の資格審査（書類）を通過しなければなりません。この審査には半年ほどの期間を有するため、希望される方は早めに登録を進めることを推奨しています。必要書類等に関しては、本連盟へお問い合わせください。

ITTFの資格審査について



知的障がい者の国際大会に出場するには、VIRTUS審査を通過し出場資格を得たのちに、ITTF（国際卓球連盟）の資格審査（クラス分け）で合格する必要があります。

この審査はクラス分けのある大会に出場し、実技審査（卓球技術）と智能検査（コンピュータを使用）の2つの検査を行い、判定をされます。

対象の選手は、当該年度の強化指定選手に選出され、VIRTUS登録が完了した後に、クラス分けのテストがある国際大会に参加し審査を受けます。

（対象大会は年間約8回）

国際大会のポイント獲得について

○出場ポイントとは？

参加する大会によって得られるポイントが定められています。

- ・世界選手権 80ポイント
- ・地域選手権 50ポイント
- ・ITTF大会 40ポイント／20ポイント

世界選手権とパラリンピックに出場するためには、一定期間内にポイントを貯める必要があります。

パラリンピックへ出場するためには、一定期間内に4大会以上出場が必須です。

○ランキングポイントとは？

世界ランキングにかかわるポイントで、このポイントをゼロから獲得するには国際大会でランキングを保持している2名に勝利する、または4大会以上参加することでポイントが与えられます。

その後、国際大会で勝利すれば加算され、負ければ減算されます。また、自身よりも上位ポイント選手に勝利すると大幅に加算されますが、下位ポイント選手に勝利しても加算率は低くなっています。

※計算方法 ➤ <https://www.ipttc.org/rating/calculator.htm>

尚、この勝敗でのポイント変動は、1位～3位までに入賞するとボーナスポイントが加算されます

過去のパラリンピックの参加人数・成績

2012年ロンドンパラリンピック

日本代表 男子1名 ・ 予選敗退（出場数6名）



2016年リオデジャネイロパラリンピック

日本代表 男子1名 ・ 予選リーグ敗退
女子1名 ・ 予選リーグ敗退



2020年東京パラリンピック

日本代表 男子3名 ・ ベスト8入賞2名
女子2名 ・ 銅メダル獲得1名

2020東京パラリンピックでは5名の出場枠を獲得し知的障がい者卓球界で、初のメダル獲得となりました。

現在の目標は、2024パリパラリンピックでの出場数6名（男女各3名ずつ）、金メダル獲得に向けて、強化事業に取り組んでいます。



～卓球に興味がある皆さんへ～

“卓球”というスポーツは、幅広い年齢層の方でも気軽にでき、体格差による有利不利が出にくいスポーツです。また、室内競技のため天候にも左右されず、競技上の接触も少ないので安全なスポーツでもあります。

少しでも体を動かしてみたい、何かスポーツをしてみたいという方は、ぜひ卓球を始めませんか？

パラリンピックを目指せる数少ない競技種目であり、知的障がい者卓球の世界は出場することは勿論、メダル獲得を狙うチャンスもあります！

少しの興味からパラリンピアンを目指して始めてみましょう！

私たちは、皆さんの少しの興味とパラリンピックに出場したいという気持ちを、全力でサポート、バックアップしていきます。本連盟への登録や試合への参加、会員や協賛としての支援など、少しでもご興味がある方は、是非、日本知的障がい者卓球連盟にお問い合わせください！！

連絡先

一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟

TEL/FAX : 045-212-2727

E-mail : fidtt.kanazawa@gmail.com

担当者 : 金沢、勝(かつ)

